



カリッと、シュワっと、爽やかに広がるソーダ味のこつぶラムネ ヒトツブカンロ「SawayakaDays」新発売

～持ち歩きたくなる手のひらサイズのボトル入り！詰め替え用にも使える3種のアソートも～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、カラフルで見た目にもかわいい、カリッと食感が楽しめるラムネ「SawayakaDays イチゴソーダ／レモンソーダ／ブルーソーダ」の3種と、3つのフレーバーのアソート「SawayakaDays ラムネミックス」を直営店「ヒトツブカンロ」店舗にて、2023年10月14日（土）より発売いたします。



《手のひらサイズのボトル入り！ヒトツブカンロにカラフルでかわいいラムネが登場！ミックスは詰め替え用にも》

カンロ直営店「ヒトツブカンロ」は、カンロが創業100周年を迎えた2012年にJR東京駅でオープンしたキャンディショップです。飴をあげる楽しさともらう楽しさを作り出したいという気持ちから「ヒトからヒトへ つながるヒトツブ」をコンセプトに、見た目や味だけでなく「音」を楽しめるグミとして、外はパリッと、中はしっとりの次世代食感グミ「グミツェル」などを販売。グミツェルは食感を楽しむだけでなく、咀嚼音を楽しむASMR動画もSNSで話題となっております。

飴やグミがメインとなっていたヒトツブカンロに、この度、ラムネの新商品が登場します。ラムネは、お土産や日常のおやつとしても人気なことから、今回、ヒトツブカンロの新商品として展開します。

「SawayakaDays イチゴソーダ／レモンソーダ／ブルーソーダ」は、ソーダ味のラムネに糖衣掛けをすることでカリッと楽しい食感に仕上げています。ラムネは2層になっておりセンターには共通のソーダ味、外側の糖衣と合わせる事で、ピンク色のイチゴソーダ味、黄色のレモンソーダ味、水色のブルーソーダ味の3種類のフレーバーをランナップ。それぞれの味に合わせたデザインを施した、思わず持ち歩きたくなる手のひらサイズの可愛いボトル入りです。それぞれ糖衣無しの白いラムネとのアソートになっており、2つの食感の違いも楽しめます。

「SawayakaDays ラムネミックス」はイチゴソーダ、レモンソーダ、ブルーソーダの3つのフレーバーのアソート。カラフルなパステルカラーの3種のラムネが見えるクリアパッケージで、ソーダをイメージしたさわやかなデザインとなっています。ボトルへの詰め替え用としてもご活用いただけるので、可愛いボトルはずっとお使いいただけます。

カラフルで見た目にも可愛らしいラムネは、持ち歩き用のおやつや、ちょっとしたギフトにもぴったりの商品です。

■商品概要

商品名 : SawayakaDays ブルーソーダ/イチゴソーダ/レモンソーダ
発売日 : 2023年10月14日(土)
参考価格 : 各600円(税込) ※消費税8%
内容量 : 各47g
販売 : 直営店「ヒトツブカンロ」店舗
特徴 : カリッと、シュワッと、爽やかに広がるソーダ味のこつぶ
イチゴソーダ味、レモンソーダ味、ブルーソーダ味のラムネ



商品名 : SawayakaDays ラムネミックス
発売日 : 2023年10月6日(金)
参考価格 : 550円(税込) ※消費税8%
内容量 : 48g
販売 : 直営店「ヒトツブカンロ」店舗
特徴 : カリッと、シュワッと、爽やかに広がるソーダ味のこつぶ
イチゴソーダ味、レモンソーダ味、ブルーソーダ味のラムネ
3種類のアソート



【ヒトツブカンロ ショップ情報】

<ヒトツブカンロ グランスタ東京店>

営業時間 : 月~土 8:00~22:00

日・祝日(単日の祝日含む) 8:00~21:00

※祝前日は 8:00~22:00

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-9-1 JR 東京駅構内 B1
グランスタ東京(改札内)

TEL : 03-5220-5288

<ヒトツブカンロ オンラインショップ>

<https://kanro.jp/pages/hitotubu>



【ヒトツブカンロとは?】

「ヒトツブカンロ」はカンロ飴やピュレグミでおなじみのカンロ株式会社が創業100周年を迎える2012年にJR東京駅でオープンしたキャンディショップです。コンセプトは「ヒトからヒトへ つながるヒトツブ」。キャンディをあげる楽しさともらう楽しさを作り出し、小さなヒトツブがヒトからヒトへとつながっていくお店を目指しています。

商品開発コンセプトは、雑貨のように気軽に、そして誰かに思わず贈りたくなるキャンディ。ショップ名の「ヒトツブカンロ」には、「ひと粒のキャンディはさりげないけれど、そのひと粒が持つ暮らしに潤いを与えてくれる力を、再認識してもらいたい」という想いを込めました。お店には、新しい美味しさのグミツツエルやピュレショコラティエ、カラフルなパッケージが勢揃いし、10年前のオープン時から話題に。グミツツエル、ピュレショコラティエ、フルーティアロマのど飴、どれもヒトツブカンロ誕生時から的人气商品です。

2022年9月より、環境を考えたサステナブルなラインとして、「ヒトツブカンロ earth」を展開しています。



《公式 ASMR 動画が 12 万回再生を突破！今、大人気のパリパリ音の次世代食感グミ「グミツェル」》

「Hitotsubo Kanro」の人気 NO.1 商品である「グミツェル」は、5 年間にもおよぶ試作を繰り返して開発した、外側はパリッと、中はしっとりの焼き菓子のプレツェル型をイメージした次世代食感グミです。2012 年の発売以来、累計 1,600 万枚以上を販売し、JR 東京駅「グランスタ東京」の東京駅限定 定番手土産スイーツランキングで上位にランクインしている商品です。



【Hitotsubo Kanro】ASMR・グミツェル公式咀嚼音
<https://www.youtube.com/watch?v=uXu8nme1x8E>

「グミツェル」のパリパリしっとりとした独特な食感は、ASMR の世界でも注目され、YouTube を中心に、さまざまな方がグミツェルの咀嚼音を撮った動画をアップしています。Kanro が公開したグミツェルの“公式咀嚼音”は、再生回数 12 万回を突破しています。（※2023 年 9 月 15 日時点）

< Kanro 展開ブランド >



■「カンロ」会社概要

社名：カンロ株式会社
代表：代表取締役社長 村田 哲也
所在地：東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 37 階
創業：1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容：菓子、食品の製造および販売
上場市場：東証スタンダード市場（証券コード 2216）
URL：コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>

当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けグミの先駆けでありグミの売上トップブランド※2 である「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへつながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

昨今は、中期経営計画 2024 で目指す姿として掲げる「人と社会の持続可能な未来に貢献する パーパスドリブン企業」の実現を目指し、戦略の中核に据えている「人材」への取り組みも強化しています。2023 年 3 月には健康経営への取り組みが評価され、経済産業省が推奨する「健康経営優良法人 2023」に認定されました。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2022 年 4 月～2023 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

※2 株式会社インテージ SRI+ グミ市場 2022 年 1～12 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。